

個人情報の利用目的について

平成31年4月1日

大垣市立ひまわり学園は、児童通所支援施設として、「発達の弱さをもつ利用者に対し、その人権を守り、個々のニーズに沿った早期療育を実施し、家族と協力し合って子育て支援をしていく」という施設理念に基づき、個人情報について、利用目的を以下のとおり定めます。

【利用者へのサービス提供（療育）に必要な利用目的】

- ① 児童通所支援施設内部での利用目的
 - 当施設が利用者等に提供する療育
 - 利用者に係る当施設の管理運営事務のうち、
 - ・ 契約書等の管理
 - ・ 介護給付等会計、経理事務
 - ・ 事故等の報告
 - ・ 療育内容の向上
- ② 他の機関等への情報提供を伴う利用目的
 - 保育園、幼稚園、幼保園、小学校等の担当者間の連携
 - 保健センター、子ども相談センター、教育委員会等担当者会議における情報交換
 - 医療機関への紹介
 - 利用者に障害福祉サービスを提供する他の障害福祉サービス事業者や相談事業所との連携（サービス担当者会議など）、照会への回答

【上記以外の利用目的】

- ① 児童通所支援施設内部での利用目的
 - 当施設での管理運営業務のうち
 - ・ 福祉サービスや業務の維持、改善のための基礎資料
 - ・ 当施設において行われる学生の実習への協力
 - ・ 当施設において行われる支援会議、ケース研究

社会福祉法人大垣市社会福祉事業団
大垣市立ひまわり学園
園長 児玉 桂子